

# ボンドひび割れ含浸樹脂接着工法

## 微細ひび割れ簡易補修工法

### ① 概要

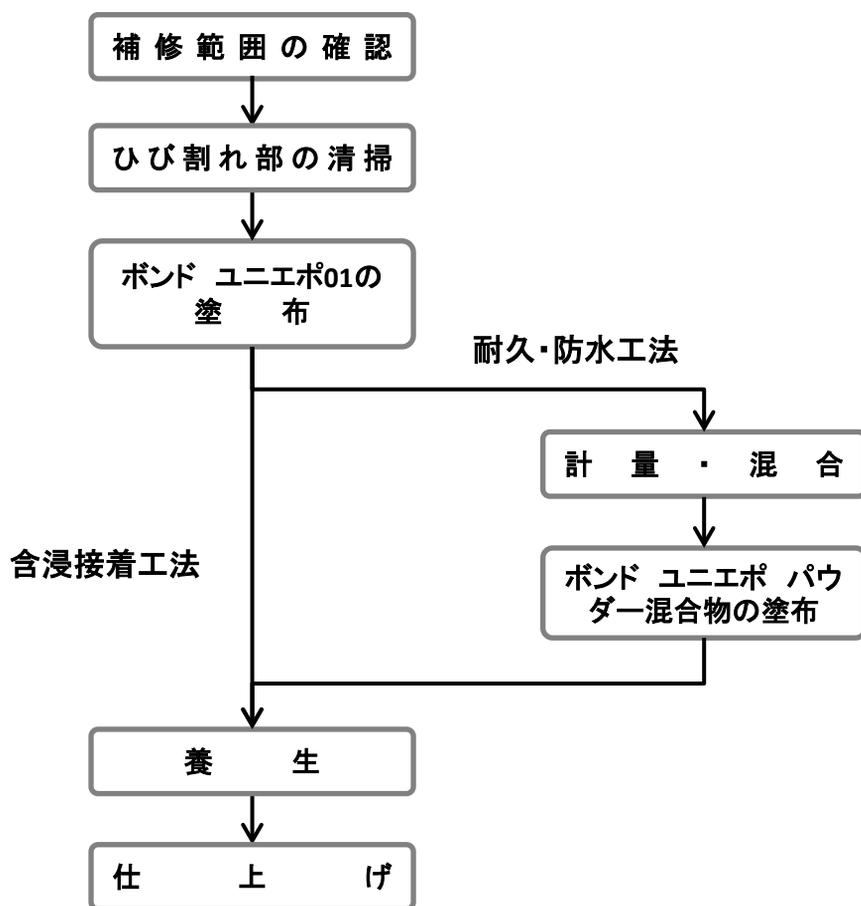
コンクリートへの含浸性に優れた「ボンド ユニエポ 01」を含浸塗布することで、樹脂注入が困難な微細なひび割れを閉塞する工法です。さらに超低粘度のエポキシ樹脂「ボンド ユニエポ 01」と超微粒子特殊紛体「ボンド ユニエポ パウダーCG1」を組み合わせ、微細ひび割れに塗布するだけで外観を損なうことなくひび割れを閉塞し、耐久性や防水性を向上させることが可能です。



### ② 特徴

- 1液常温効果型エポキシ樹脂と超微粒子パウダーのため、硬化不良の心配がありません
- 低粘度のためローラー適性に優れ、コンクリートに優れた含浸性を有しています
- コンクリート表面のひび割れを確実に閉塞し、防水性に優れています
- コンクリートの外観を損なうことはありません

### ③ 施工方法



### ④ 積算

条件により異なるためお問い合わせ下さい。

## 微細ひび割れ簡易補修工法

# ボンド ひび割れ含浸樹脂接着工法

コンクリートへの含浸性に優れた「ボンド ユニエポ01」を含浸塗布することで、樹脂注入が困難な微細なひび割れを閉塞する工法です。さらに超低粘度のエポキシ樹脂「ボンド ユニエポ01」と超微粒子特殊粉体「ボンド ユニエポ パウダー CG1」を組み合わせ、微細ひび割れに塗布するだけで外観を損なうことなくひび割れを閉塞し、耐久性や防水性を向上させることが可能です。

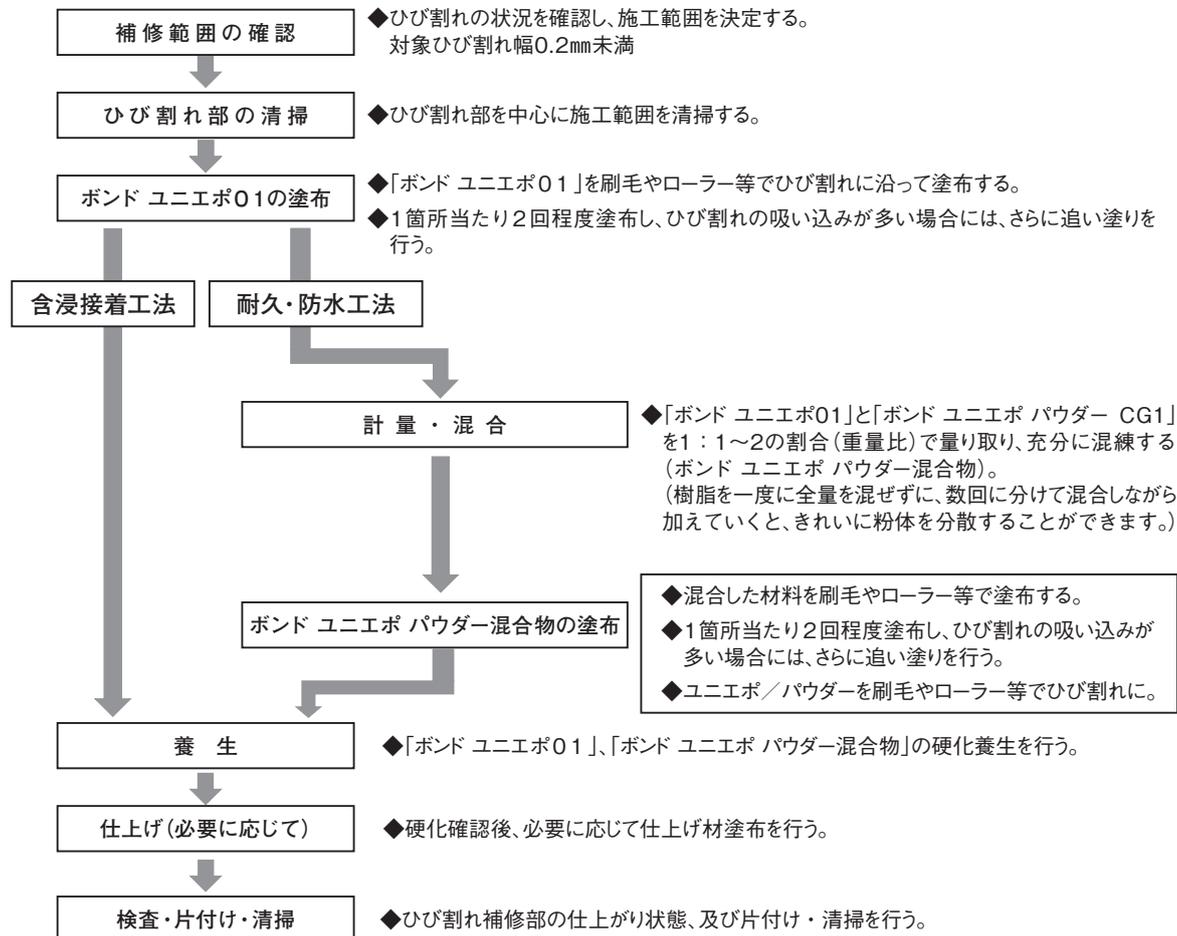
- 用途**
- 注入が困難なコンクリート微細ひび割れの簡易補修
  - コンクリートの防水性向上

- 特長**
- 1液常温硬化型エポキシ樹脂と超微粒子パウダーのため、硬化不良の心配がありません。
  - 低粘度のためローラー適性に優れ、コンクリートに優れた含浸性を有しています。
  - コンクリート表面のひび割れを確実に閉塞し、防水性に優れています。
  - コンクリートの外観を損なうことはありません。

**■性状**

	ボンド ユニエポ01	ボンド ユニエポ パウダーCG1
主成分	エポキシ樹脂、ケチミン	超微粒子特殊骨材
外観	淡黄色透明液体	コンクリートグレー色粉体
比重	1.05±0.05	1.0±0.1(見掛け比重)
混合物比重	1.53(ユニエポ01:ユニエポ パウダーCG1 = 1:1.2)〔重量比〕	
粘度 [mPa·s] (23℃)	150±100	—
混合物粘度 [mPa·s] (23℃)	6,000±2,000	

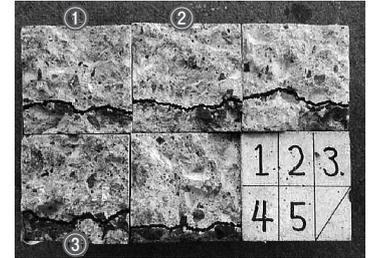
**■使用方法**



■技術データ

1. ひび割れ含浸性 (測定値例)

	曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> ) ※1	最大含浸深さ (mm)	破壊状態
1	2.88	23	コンクリート破壊
2	2.55	23	コンクリート破壊
3	2.25	18	コンクリート破壊
平均	2.6		



※1: 評価基準値 2.0N/mm<sup>2</sup>

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 「ひび割れ含浸材料の試験方法」 試験法426-2004による試験  
 ボンド ユニエポ 01 塗布量0.15kg/m<sup>2</sup>

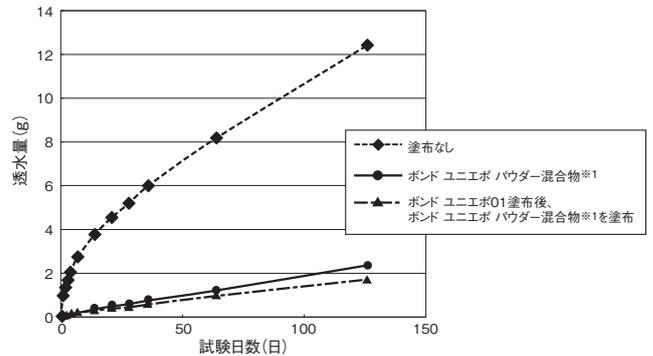
2. 透水性 (測定値例)

	塗布量 (kg / m <sup>2</sup> )
なし	0
ボンド ユニエポ パウダー混合物 ※1	0.15
ボンド ユニエポ 01 + (ボンド ユニエポ パウダー混合物 ※1) ※2	0.10 + 0.15

※JIS A 6909(透水試験B法)、養生条件:23℃×7日、漏戸サイズ:約φ60mm

※1. 「ボンド ユニエポ01」: 「ボンド ユニエポ パウダー CG1」=1:1.2 (塗布量0.15kg/m<sup>2</sup>)

※2. 「ボンド ユニエポ01」塗布後、「ボンド ユニエポ パウダー CG1混合物」※1を塗布 (塗布量0.10kg/m<sup>2</sup>+0.15kg/m<sup>2</sup>)



3. 耐水圧性

水圧	ボンド ユニエポ パウダー混合物 ※1塗布 ※3	なし
0.1MPa	漏水なし	漏水なし
0.2MPa	漏水なし	漏水なし
0.3MPa	漏水なし	漏水 ※4
0.4MPa	漏水なし	漏水 ※4

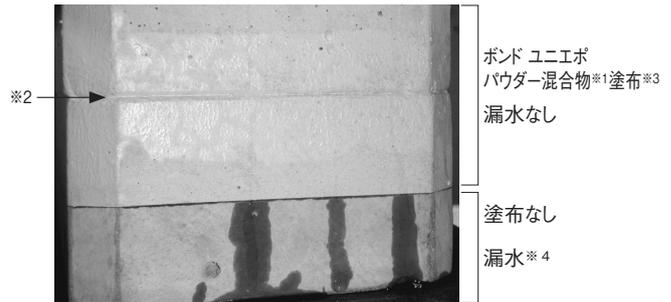
※養生条件: 23℃ 7日、コンクリート下地

※1. ボンド ユニエポ01: ボンド ユニエポ パウダー CG1=1:1.2 (塗布量0.15kg/m<sup>2</sup>)

※2. 目地や大きなひび割れ部は混合物塗布前に、ボンド ユニエポ01をパテ状にして(ボンド ユニエポ01: ボンド ユニエポ パウダー CG1=1:3)処理する。

※3. 塗布量0.15kg/m<sup>2</sup>×2回塗り

※4. コンクリートの微細ひび割れから漏水



■警告 健康に有害な物質を含有しています。

■注意事項 本品は皮膚に付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。より詳細な情報はSDSをお読みください。

- 火気のある場所では使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取り扱い中は皮膚にふれないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用する。●皮膚に付着した場合にはすみやかにふき取り、石けんと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。●目に入った場合には多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。●温度が5℃以下になると、極端に硬化が遅くなる。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願いたします。(記載の性状等は2015年11月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願いたします。)

国際単位系 (SI) による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/> 大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961  
 東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624 札幌支店 TEL011(731)0351 高崎営業所 TEL027(324)3002 高松営業所 TEL087(835)2020  
 福岡支店 TEL092(551)1764 仙台営業所 TEL022(211)5031 金沢営業所 TEL076(223)1565 沖縄営業所 TEL098(884)7521  
 横浜支店 TEL045(514)2450 栃木営業所 TEL0285(43)1511 広島営業所 TEL082(507)1911